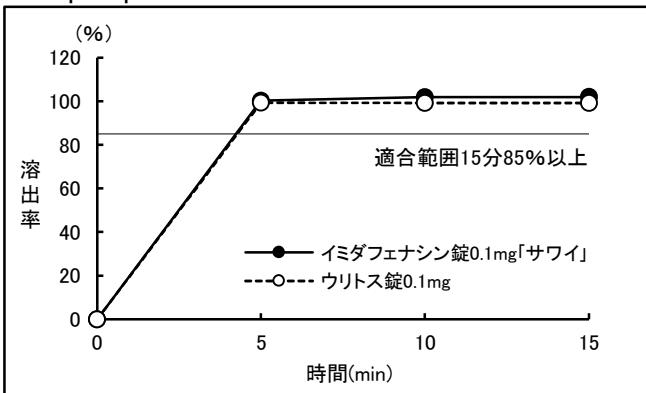


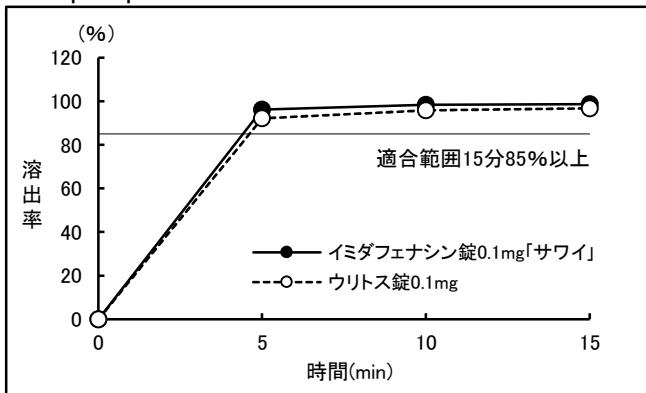
イミダフェナシン錠0.1mg「サワイ」

試験方法	「後発医薬品の生物学的同等性試験ガイドライン」(平成24年2月29日 薬食審査発0229第10号)に従い、試験を実施した。		
試験条件	パドル法	50rpm	pH1.2、pH5.0、pH6.8、水
試験回数	12ペッセル		
試験製剤	イミダフェナシン錠0.1mg「サワイ」(ロット番号:URIT0.1-B)		
標準製剤	ウリトス錠0.1mg(ロット番号:W017)		
結果及び考察	<p>< 50rpm : pH1.2 > 両製剤とも15分以内に平均85%以上溶出した。</p> <p>< 50rpm : pH5.0 > 両製剤とも15分以内に平均85%以上溶出した。</p> <p>< 50rpm : pH6.8 > 両製剤とも15分以内に平均85%以上溶出した。</p> <p>< 50rpm : 水 > 両製剤とも15分以内に平均85%以上溶出した。</p> <p>以上の結果より、両製剤の溶出挙動は類似していると判断した。</p>		

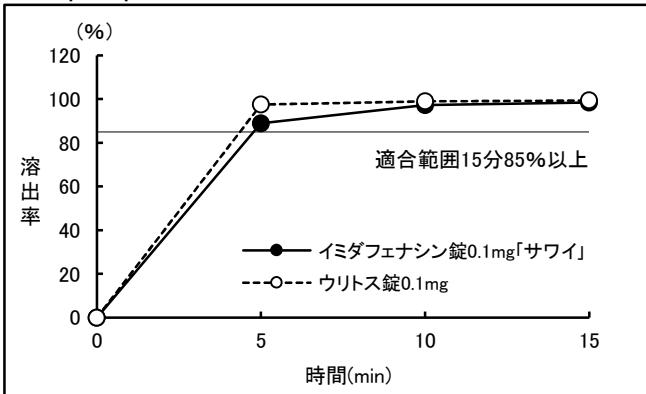
<50rpm:pH1.2>



<50rpm:pH5.0>



<50rpm:pH6.8>



<50rpm:水>

